

平成18年9月1日  
 (財)環日本海環境協力センター  
 環境保全課

## 平成18年度日本海・黄海沿岸海辺の漂着物調査の実施について

(財)環日本海環境協力センターは、9月4日(月)、7日(木)、20日(水)、27日(水)の延べ4日間にわたって市町及び富山県と連携・協力して標記調査を実施しますのでご案内いたします。

日本海・黄海沿岸の自治体に参加を呼びかけ、平成8年度から当事業を展開しており、本年度は、国内16自治体、海外10自治体(昨年度参加自治体:25自治体)の52海岸において調査する予定となっております。

なお、18年度は、昨年度同様、日本財団から支援を受けて、上記調査海岸に加え、日本の太平洋側を含めた海岸で、海辺の漂着物の季節変動等を把握する調査も併せて実施しております。

### 1 海辺の漂着物調査の概要 (※詳細別紙参照)

#### (1) 調査趣旨

今後の海洋環境保全対策、廃棄物対策、漁場保全対策等を推進するための基礎資料とするとともに、調査への参加を通して沿岸地域の住民が「ごみを捨てない心、海の環境を守ろうとする心を育む」という共通意識を醸成する環境教育をも推進する。

#### (2) 調査内容

プラスチック等の人工物による海辺の汚染実態の把握

#### (3) 調査の特徴

- ① 統一した調査方法での国際調査(日本、ロシア、韓国、中国)
- ② 同時期に日本海・黄海沿岸諸国の52海岸で実施
- ③ 自治体と協力し多数のボランティア等が参加
- ④ 漂着物と埋没物を調査
- ⑤ 参加者ひとり一人の環境保全意識の高揚

### 2 県内の調査対象海岸及び調査日時等

調査海岸名	調査実施市町 <sup>※1</sup>	調査日時 <sup>※2</sup>	主な調査参加団体名	調査参加予定人数
松太枝浜	高岡市	9月4日(月)14:00~15:30 (9月6日(水))	太田小学校、 伏木中学校、 NOWPAP RCU等	約110名
島尾・松田江浜	氷見市	9月7日(木)9:30~11:00 (9月12日(火))	窪小学校等	約90名
宮崎・境海岸	朝日町	9月20日(水)13:30~15:00 (9月26日(火))	五箇庄小学校等	約30名
岩瀬浜	富山市	9月27日(水)9:15~10:45 (10月3日(火))	岩瀬小学校、 富山大学、国際ノブリス等	約60名

注1) 県内の調査は全て、(財)環日本海環境協力センター、県、市町の共催です。

注2) ( )内は、調査当日が雨天等により延期となった場合の予備日です。

#### 【問合せ先】

(財)環日本海環境協力センター (076-445-1571 (代表)): 橋本、藤谷  
 環境保全課水質保全係 (076-444-3146 (直通)): 島田、長谷

## 平成18年度日本海・黄海沿岸海辺の漂着物調査の実施について

## 1 調査目的

日本海・黄海沿岸の海辺への漂着物等を回収・分別し、種類別に個数及び重量を調査することにより、プラスチック等の人工物による海辺の汚染実態を把握するとともに、**今後の海洋環境保全対策、廃棄物対策、漁場保全対策等を推進するための基礎資料とする。**また、調査への参加を通して**沿岸地域の住民が「ごみを捨てない心、海の環境を守ろうとする心を育む」という共通意識を醸成する環境教育をも推進する。**

※ 当該調査は、北東アジア地域自治体連合環境分科委員会の個別プロジェクトの1事業としても位置付けられている。

## 2 調査時期

平成18年9月～10月

## 3 調査参加自治体

4か国26自治体52海岸（昨年度4か国25自治体53海岸）

（内訳）

- ・日本海沿岸16道府県の25海岸（北海道、青森県、秋田県、山形県、新潟県、富山県、石川県、福井県、京都府、兵庫県、鳥取県、島根県、山口県、福岡県、佐賀県、長崎県）
- ・ロシア2地方、1州の6海岸（沿海地方、ハバロフスク地方、サハリン州）
- ・韓国3道の6海岸（江原道、忠清南道、慶尚北道）
- ・中国4省の15海岸（遼寧省、河北省、山東省、江蘇省）

## 4 調査内容

## (1) 漂着物調査

海岸に設定した縦横10mの区画内の地表面の人工物を次の8種類に分類し、個数及び重量を測定する。

- |           |            |           |           |
|-----------|------------|-----------|-----------|
| ① プラスチック類 | ② ゴム類      | ③ 発泡スチレン類 | ④ 紙類      |
| ⑤ 布類      | ⑥ ガラス・陶磁器類 | ⑦ 金属類     | ⑧ その他の人工物 |

## (2) 埋没物調査(岩瀬浜、松太枝浜等13海岸で実施)

縦横40cmの方形枠を海岸に置き、枠内の砂の中に埋もれているプラスチック粒子等の人工物について、個数及び重量を調査する。

## 5 調査結果報告

漂着物調査の調査結果は平成18年度中にとりまとめる予定である。

## 【平成17年度の調査状況】

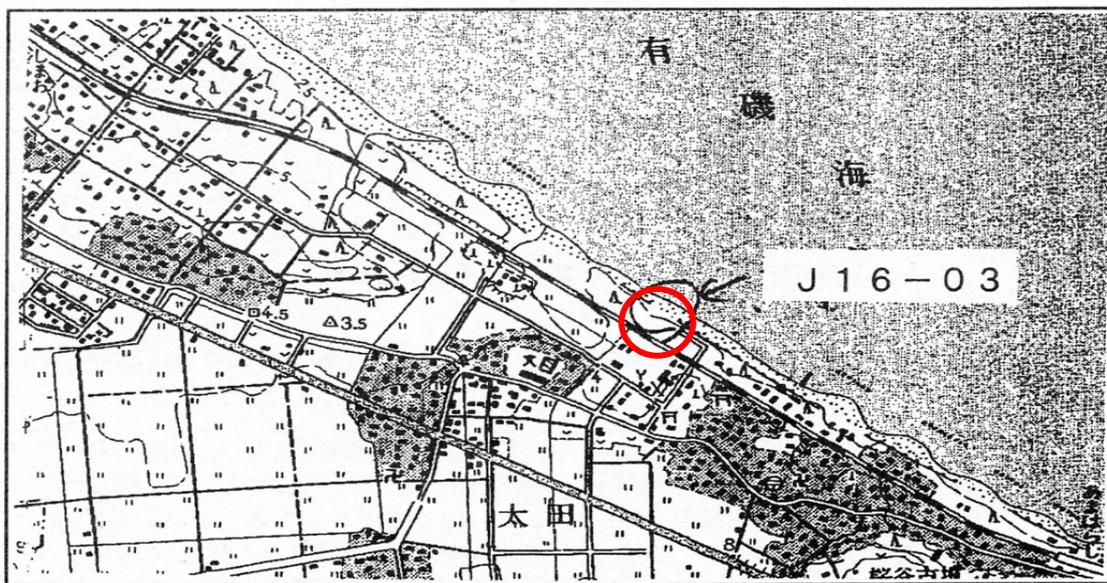
富山県松太枝浜



ロシア



【松太枝浜 調査地点図】



調査付近地図

※ その他の調査海岸については事務局までお問合せください。